

# 第33回 インフォーマル ミーティング 第149回 埼玉核医学技術研究会

日本核医学技術学会 関東地方会 会長 濱崎 千裕  
埼玉核医学技術研究会 代表世話人 市川 賢一

皆様におかれましてはご健勝にてご活躍のこととお喜び申し上げます。

今回は核医学の草創期から研究活動を続けている埼玉核医学技術研究会と合同で開催致します。核医学の新しい技術が臨床の現場に反映され始め、今まで見たことの無い核医学画像に触れる機会が増えてまいりました。新しい技術や画像は核医学検査を進化させますが、その一方で今まで安定していた検査環境を刺激するため、より一層の安全性への配慮が求められます。

本会では、

- ・半導体を用いたガンマ線検出器という新しい技術の解説
- ・多くの検査室で行われている SPECT 定量検査についての報告と検討
- ・医療安全と核医学検査に関するアンケート結果の報告、その検証と対策

の3つのコンテンツをご用意しました。新技術と安全は相反しがちな事象ですが、ご来場いただいた皆様とざっくばらんに議論し、核医学検査に対する新たな認識を得たり、改めたりすることで、核医学検査がより信頼されるモダリティになることを目指します。

皆様のご参加を心よりお待ちしております。

関東地方会 学術委員会

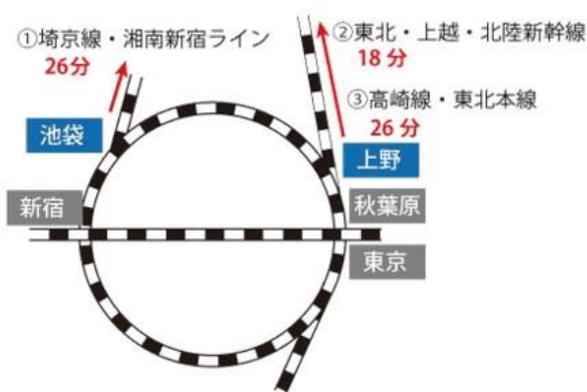
## テーマ より信頼される核医学検査を目指して

日時 2016年7月23日(土) 15:00~18:40

会場 **さいたま赤十字病院 5階講堂** (埼玉県さいたま市中央区上落合 8-3-33)

参加費 1000円

認定単位 日本核医学技術学会専門技術者 5点  
日本核医学専門技師認定機構 10点



- 1 池袋駅から大宮駅 (埼京線・湘南新宿ライン) 26分
- 2 上野駅から大宮駅 (東北・上越・長野新幹線) 18分
- 3 上野駅から大宮駅 (高崎線・東北本線) 26分



<http://www.saitama-med.jrc.or.jp/koutuu/index.html>

問い合わせ先 [tattsun@med.toho-u.ac.jp](mailto:tattsun@med.toho-u.ac.jp) 立木(たちき)

# 第 33 回 インフォーマルミーティング 第 149 回 埼玉核医学技術研究会

日 時 : 平成 28 年 7 月 23 日 (土) 15:00 ~ 18:40  
場 所 : さいたま赤十字病院 5 階講堂  
参 加 費 : 1000 円  
認定単位 : 日本核医学技術学会専門技術者 5 点  
日本核医学専門技師認定機構 10 点

テーマ「より信頼される核医学検査を目指して」

## ◇◇◇ プログラム ◇◇◇

総合司会 : 戸田中央総合病院 大川 健一 先生

14:30~ 受付開始

15:00~15:05 開会の言葉

15:05~15:35

◆ 話題提供 ◆

司会 : 埼玉医科大学国際医療センター 三原 常径 先生

### 「半導体を用いたガンマ線検出器の原理と特長」

株式会社フィリップスエレクトロニクスジャパン 樋口 江 先生

15:35~15:40 第 36 回日本核医学技術学会総会学術大会告知

15:40~15:45 休憩

15:45~17:05

◆ シンポジウム 1 ◆

司会 : 東邦大学医療センター大森病院 立木 一博 先生

### 「SPECT 定量の実際」

現場からの報告 1	JA とりで総合医療センター	越路 真登 先生
現場からの報告 2	千葉大学医学部附属病院	澤田 晃一 先生
現場からの報告 3	東邦大学医療センター大森病院	立木 一博 先生
ディスカッション		

17:05~17:10 第 34 回日本核医学技術学会 関東地方会総会告知

17:10~17:15 休憩

17:15~18:35

◆ シンポジウム 2 ◆

司会 : 埼玉医科大学総合医療センター 市川 賢一 先生

### 「医療安全と核医学診療～安心・安全な医療を提供するために～」

アンケート報告	上尾中央総合病院	藤井 紀明 先生
事例と対策について	さいたま赤十字病院	豊田 隆幸 先生
	埼玉医科大学国際医療センター	三原 常径 先生
	川口市立医療センター	工藤 政文 先生
ディスカッション		

18:35~18:40 閉会の言葉

主催 日本核医学技術学会 関東地方会  
埼玉核医学技術研究会